



この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2023年10月22日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

小児がん遺族のレモネードスタンド 22日(日)=1、3面



迫る

「レモネードスタンド」と呼ばれる活動は、小児がんを患った米国の少女が2000年、治療研究の資金を集めようと、レモネードを1杯50セントで自宅の庭で売り始めたのがきっかけです。04年6月12日には全米50州で一斉に開催されました。この少女は8歳で生涯を閉じましたが、レモネードスタンドの取り組みは世界各地に広がりました。

福岡市で暮らす添田友子さん＝写真＝も、この活動を受け継いだ一人です。18年8月に急性リンパ性白血

病で7歳だった千歳さんを失いました。苦悩や葛藤がありました。友人の支えもありレモネードスタンドの活動に携わるようになったのです。

一方、千歳さんは17年、JR博多駅前での活動に参加し、18年の手帳にも予定を書き込みました。「私は病気の子の気持ちが分かるから」というのが理由でした。

「人の役に立ちたい」と懸命に生きようとした千歳さんの姿、そしてレモネードスタンドの活動に友子さんが込めている思いに迫ります。

自衛隊の統合司令部とは 22日(日)=総合面



東京・市ヶ谷の防衛省

2024年度末、自衛隊に「統合司令部」が設置されます。日本を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、陸上、海上、航空の3自衛隊を一体的に運用して防衛力を高めるための組織ですが、自衛隊には既に陸海空全体

を統括する「統合幕僚監部」(統幕)があります。統合司令部は統幕と何が違い、設置によって自衛隊はどう変わるのでしょうか。自衛隊の仕組みや米軍との関係も交えながら、分かりやすくお伝えします。

猛暑の中を歩く人々。山町で2023年7月30日午後5時19分、渡部直樹撮影



論点 最も暑かった今夏を振り返る

27日(金) II オピニオン面

今年6〜8月の平均気温は平年を1.76度上回り、1980年の統計開始以来、最も暑い夏になりました。

地球温暖化で気温は上昇傾向にありますが、今夏のまれな高温を引き起こした要因は何だったのでしょうか。

また、こうした暑さは私たちの健康や食料生産にどれほど影響を及ぼし、今後どんな対策が必要になるのでしょうか。各分野の専門家に聞きました。

特集ワイド ハチ公生誕100年の物語 23日(月)=夕刊2面

言わずと知れた東京・渋谷の待ち合わせスポット。世界中の人が訪れる観光名所、スクランブル交差点のそばで、「ハチ

公」は銅像となっていて、腰を下ろして待たぬ飼主を待ち続けている忠犬を、なぜ人々は長く愛し続け

るのでしょうか。11月で生誕100年を迎えるのを前に、数々のエピソードやアイドル視される歴史をたどるとにしました。



だ。東大大学院教授らに語りかけ、(中村馨)

知の力、とは何なのか、ノンフィクション作家の柳田邦男さん、言語脳科学者の酒井邦嘉、

「生成AI時代には考える人間ならではの『知の力』を開発します。教育現場でチャットGPTとの葛藤が続く、AIが人間以上の仕事をこなすようになりそうです。だからこそ人間ならではの知の力、とは何なのか、



竹橋の窓から 編集後記

